

「成人の日」記念式典について

令和2年度の「成人の日」記念式典は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、下記のとおり時間帯を分けて3密を回避し、感染予防対策を徹底した上で開催を予定しています。

なお、今後の感染状況によっては、内容変更及び開催を中止する場合があります。

●日 時 令和3年1月10日

	時刻	対象出身中学校
1回目	【受付】午前9時30分～ 【開会】午前10時00分～	高雄中学校 秋津川中学校 上芳養中学校 大塔中学校 田辺中学校
2回目	【受付】午前11時30分～ 【開会】午前12時00分～	明洋中学校 衣笠中学校 中芳養中学校 中辺路中学校 本宮中学校
3回目	【受付】午後1時30分～ 【開会】午後2時00分～	東陽中学校 新庄中学校 上秋津中学校 龍神中学校 近野中学校

●場 所 紀南文化会館 大ホール

●対象者 田辺市の新成人
(平成12年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた方)

●その他

※田辺市に住民登録をされている方には、11月中旬に案内を送付します。市外に住所を移している方で、成人式の案内を希望される方、及び出身中学校が田辺市外の学校の方は、担当課までご連絡ください。

※参加にあたっての注意事項等について、市HPをご覧ください。下記へお問い合わせください。

●問合せ

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係
田辺市高雄一丁目23-1 田辺市民総合センター内 TEL: 26-4925
FAX: 25-6029

長野公民館だより

館長 那須 勝美 主事 橋 亜門
事務所: 田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL: (0739)34-0022

FAX: (0739)33-0836



目次	ページ
・伝えよう!ふるさとの歴史	1
・移動図書館 日程	1
・長野小学校 防災学習	2, 3
・「成人の日」 記念式典について	4

伝えよう!ふるさとの歴史

10月30日(金)、長野小学校で伏菟野地区についての学習会が行われました。玉置邦男さんをゲストティーチャーとしてお招きして、伏菟野地区の雨乞いの風習や庚申さま、山の神、南方熊楠についてお話していただきました。

伏菟野地区では、昔から雨乞いの風習があったと郷土史にも書かれているようで、穴に餅を12個(うるう年は13個)放り込むことによって、病気にかからないようにとお祈りをしているようです。

「今後、進学や就職で長野を出ていくかもしれないけど、この授業の事を少しでも頭の片隅に入れてくれたら嬉しい。長野地域を忘れないで欲しい。」と玉置さんは話していました。

生徒達も、伏菟野について貴重なお話を聞いて喜んでいました。玉置さん本当にありがとうございました。



■長野公民館区統計情報
(令和2年9月末)
人口: 653(前月比: -4)
世帯数: 334(前月比: -2)

☆移動図書館 日程

日 時	場 所
11月12日(木) 9時30分～10時10分	長野小学校前
11月20日(金) 9時30分～10時10分	東原多目的集会所

長野小学校 防災学習

10月21日(水)、長野小学校で防災学習が行われました。この日は参観日となっており、保護者の方も一緒に授業を受けました。

～低学年～

1、2年生は大雨の危険性について学習しました。生徒たちが作ったハザードマップを見ながら、長野地域の避難場所の確認をしました。その後、避難する時の服装は長靴と運動靴のどちらが適しているのか、避難するのは明るいうちがいいのか暗くなってからがいいのか、2択のクイズ形式で授業をし、保護者の方にも参加してもらいました。



～3年生～

3年生は土砂災害について学習しました。土石流や地滑りなどの土砂災害の種類を勉強しました。また、どんな場所が危ないのか、被害にあわないためにはどうすればよいのかを考えました。実際に過去に伏菟野で起きた地滑りをもとに、土砂災害の怖さを再確認できました。



～高学年～

5、6年生は津波について学習しました。津波注意や、津波避難場所の標識について勉強しました。避難する時の合言葉として、「津波てんでんこ」というものがあるそうです。これには、家族のことは気にせず各自で逃げて、自分の命を守れ、という意味があります。率先して避難することで、他の人の避難を促すことにも繋がります。



出張！減災教室

授業が終わると、体育館で、和歌山県危機管理局・消防課総務計画班の鈴木さんによる減災教室が行われました。減災教室では、地震が発生する仕組みについて学習しました。マグニチュードが1大きくなると約32倍の力になるそうです。また、阪神淡路大震災や東日本大震災から地震の怖さを学びました。南海トラフ沿いで発生する地震を想定した、防災、減災対策について説明していただきました。

長野地域が、多様な災害に巻き込まれる可能性がある地域だということを再認識することができました。



地震体験車「ごりょうくん」

最後に、地震体験車「ごりょうくん」に乗り、地震の揺れの強さを体験してもらいました。生徒たちは震度7までの揺れを体験し、その揺れの強さに驚いていました。私も体験してもらいましたが、震度5くらいになると手すりを握っていないと体を支えることができないくらい激しかったです。実際にはもっと激しく、地震体験車の中に備えられているテレビの映像では、棚が倒れたり、グランドピアノが揺れ動いていました。地震に備えて棚を固定するなど、家庭でも減災対策をする必要があると改めて実感することができました。

非常に貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

